

# プラチナ未来人財育成塾

参加報告

## プラチナ未来人財育成塾@会津で学んだ事

泗水中学校2年 和田佳大さん



僕は、今回のプラチナ未来人財育成塾@会津に行って学んだ事はGW(グループワーク)でのコミュニケーションです。初めて会った時は、なかなか話せなかったけど、GWをかさねていくうちに、どんどん仲良くなりました。

最初はアイスブレイクといって、仲良くなるための第一歩という事で自己紹介などをしました。特におもしろかった所は、僕の名前は〇〇で中学校は〇〇です。と言った人の右の人は、前の人の自己紹介を言った後自分の自己紹介をしていくととてもたのしいアイスブレイクでした。

そうしている内に、自分の将来の夢について真剣に話し合ったりして、日本のいたる所に友達がいっぱいできました。

GWでは、その日の講義の振り返りをして自分が考えていた意見とまったく違う意見が出たりして、とてもおもしろいなど思いました。その人に質問したり、その意見について話し合ったりして、とても講義の振り返りができました。GWでは、いろいろな講義を聞いて考えた事を、まとめて自分の考えている将来の夢になげたりしました。最後にはみんなの前で3分間自分の将来の夢、将来どんな事をしたのか、また、そのために何をしないといけないのか、講義と将来の夢につながる事は何かについて話しました。

その時、ちょっと前は嫌だったけどみんなと仲良くなったから、自分からその友達の将来の夢の考えについて質問したりする事が出来ました。

今回の塾では、いろいろな講義の話を聴きました。小宮山宏先生の話では、日

本は今、大きな転換期にさしかかっている。例えば、少子高齢化、グローバル化など、日本は世界にあわせて変わってきている。今生きている時代はとても特殊で、日本はいろいろな事を克服してきた。だから、地球温暖化や少子高齢化も乗り越えられると言っていました。

これからの社会は、質の高い社会、雇用がある社会、自由な社会になっていくと小宮山先生が言っていました。

他に心に残った講義は徳川先生、中竹先生、御手洗先生、小泉先生がともおもしろかったです。

徳川先生の話は、子どもの頃、第二次世界大戦があり疎開をした。その後東京大空襲があり疎開先から空が赤くなった東京をお母さんと一緒に見た事が一番心に残ったと言っていました。それから、草を食べたり、イナゴをカリカリにした物を食べていた。テレビもない、冷蔵庫もない、エアコンもない、自動車もなかったけど、焼け跡の家で遊んだり、虫をあつめたりして、とても楽しい毎日だったと言っていました。

その後、8年くらい外国に住んでいた。英語の勉強ができないから外国に行くのと、外国人から「日本から来たからいっぱい働こう。」と言われ楽しい日々を送った。

ある外国に行くとき、エアポートでスリにあった。売店の人が、「毎日あるわよ。気を付けた方がいいわ。」と言った後、「やっぱり世界最高は日本人だ。」と言われた。日本人はもっとがんばらなければいけないと思った、と言っていました。

中竹先生は、リーダーについて話して

くれました。これからは、全員リーダーだと言われ、能力は低くてもリーダーはできると言われました。その時、僕でもリーダーは出来るんだと思いました。中竹先生は、ラグビーの監督になったけど「何をすればいいかわからない。」という所で、手放したら生徒から「死ぬー。」「やめろー。」と言われたけど、最後には、とてもいい監督になった。

リーダーの失敗パターンは、背伸びする事で、自滅してしまう。リーダーになったら、不完全さをさらけ出すとよいと言われて、僕は、背伸びばかりしていたから不完全さを出していいこうと思いましたが、成長しない人は、失敗を失敗と認めない人だと言っていました。

御手洗先生は、子どもの時に国際キャンプに行ったら世界についていろいろ考え、いろいろなまずい国に行ったら仕事をしていたら東北大震災が起き、急いで日本に戻って、東北大震災の復興を手伝った。教訓は、「落ちこんでもいいんだけど、また元気になる。」と言っていました。

小泉先生は、友達百人できるかな、百人もいたら大変、無二の親友がいた方がいい、と言っていました。小泉先生が新聞配達をしていた時、痛感した事は、「あたりまえの事があたりまえじゃない。」と言いました。教訓は、自分の限界は自分できめないと行っていました。

僕は講義を聞いて、これからがんばりたい事は、中竹さんの言っていた不完全さをさらけだして、小泉さんの教訓を心に置いて、俳優に向けてがんばります。



1.4.7. 花房保育園、菊之池保育園、田島保育園の幼年消防クラブの通常点検 2. 荒木団長 3.6. 消防団員の通常点検 5. 機械器具点検を受ける消防団員 8. 通常点検で優勝した第13分団 9. 女性消防隊の通常点検 10. ラッパ隊の軽快な演奏

# 出初式

### 平成29年菊池市消防団

菊池市消防団出初式は1月15日、菊池公園多目的グラウンドで行われ、荒木新勝団長以下1254人の団員が堂に会しました。

開会行事の後、規律や服装などを点検する通常点検を実施。団員は機敏な動作や一糸乱れぬ隊列行進を見せるなど、日頃の訓練の成果を発揮しました。

通常点検には、花房保育園、菊之池保育園、田島保育園の幼年消防クラブも出場。小雪の舞う寒空の下、大きな掛け声を響かせながら元気いっぱい披露すると、訪れた観客から大きな拍手が送られました。通常点検競技の結果は次のとおりです。

優勝 第13分団 (泗水方面隊)  
準優勝 第14分団 (泗水方面隊)  
3位 第7分団 (菊池方面隊)

